

総務常任委員会

行政視察 報告

富山県南砺市
移住・定住について

・南砺市 概要 富山県の南西端に位置

・人口 51,485人(毎年 750名前後 自然減少)

【移住・定住への取り組み】

・人口減少化が進み、2040年に現在の6割、2060年には現在の4割になるとの予測があるが、2060年30、511人と設定している。その実現に向け
・合計出生率の向上と出生数の維持

・若年層の転出抑制のため、多世代同居を推進し、結婚や出生など推奨

「婚活支援事業」南砺市で暮らしません課

平成23年度開始以来105組の成婚カップルが成立

「定住・空き家対策事業」ほっとする暮らし

を始めません課

(1)定住サポート

(2)定住奨励金

(3)居住補助金

(4)三世代同居等補助制度

【考察】

・湖南市も人口減少化が顕著になる前に、単発施策ではなく全庁の職員が取り組むべき課題。

・施策についても、多岐にわたって時間と労力をしっかりと掛けて取り組むべき課題。

富山県射水市
地域公共交通について

・射水市 概要 富山県のほぼ中央に位置

・人口 93,343人

「地域公共交通への取り組み」

平成19年4月1日より、射水市コミュニティバスを21路線で運行開始する。

現在、市内全体で多くの市民が利用している。利用者の少ない地区のダイヤや路線の見直しを行うが改善しなかった。平成23年6月より、「コマンドタクシー」を社会実験として運行を開始し、平成24年4月より、本格運行を開始した。(冬期間は、中学生が自転車での通学禁止のため、コミュニティバスを運行している)

【考察】

・通勤、通学への交通手段と福祉目的の交通手段は、切り離して取り組むべき課題。

福祉常任委員会

行政視察 報告

おおなん
邑南町
「日本一の子育て村を目指して」

・邑南町は、島根県中南部に位置、面積419.29km²の広い町です。中山間地の代表的な盆地の多い地形で標高は100〜600mの地域となっています。

子どもへの支援、子育て家庭への支援に重点を置き、町民・地域・行政が一体となって「地域で子育て」をキーワードに事業を展開、子どもたちを安心して産み育てられる環境の

整備や、子育ての経済的負担を軽減する具体策を「日本一の子育て村構想」と名付け、それらの実現により、住みよいまちづくりを目指しています。

公立邑南病院には産婦人科と小児科医が常勤しており、身近で安心できる医療体制が確立されています。

子ども医療費は0歳児から中学校卒業までの保険適応分の医療費が無料です。予防歯科費無料フッ素塗布(2歳〜3歳6か月)、フッ素洗口(4歳児〜中学生)の費用が無料です。

【第2子以降保育料無料】

子育て支援ポイント子育てサービスを利用するだけで、ポイントが貯まります。貯まったポイントは、1ポイント1円として町内のお店で買い物に利用できます。

浜田市

「シングルペアレント介護人材育成事業」

女性の意見を反映させるため、女性職員によるプロジェクトチーム「CocoCaLa」を設立。浜田市に移住して介護事業所で研修を受けつつ勤務する取り組みを提案され、6項目の条件を提示し、平成27年度予算化された。

課題として、市内在住のひとり親との支援の格差が問題視され、支援策の拡充の検討を始めています。

